

2016 年 1 月 12 日

世界の子ども日本語ネットワーク推進事業 第 8 回「海外児童日本体験プログラム」 海外参加校 応募受付開始

博報財団(公益財団法人 博報児童教育振興会)は、第8回「海外児童日本体験プログラム」に参加する海外校の募集開始を本日、文部科学省 文部科学記者会にて発表しましたので、ここにご報告いたします。

■ 当事業の目的

当事業は、日本語を大切にしながら異文化体験や国際交流を通じて、海外の生徒と日本の生徒がお互いの理解を深め、国際人として成長する機会を提供することを目的としています。

■ プログラム概要

「海外児童日本体験プログラム」は、海外の中等教育機関(日本の中学校に相当)で日本語を学ぶ生徒を日本に招待し、日本校への訪問や同世代の生徒との交流、日本の文化・社会体験を行います。

■ 応募資格

- 一 行政によって、正式な中等教育機関と認められている学校であること
 - 一 実施するプログラムの対象となる12歳～16歳の生徒に、正規の授業として日本語を指導していること
 - 一 生徒を引率する教師を本プログラム、および、事前研修の両方へ派遣できること 等
- ※このプログラムの参加決定と同時に、日本語教師を対象とした事前研修への参加も決定します
※過去の参加校も応募可
※詳しくは財団ホームページに掲載の応募要項にてご確認ください
財団ホームページ: <http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/download/index.html#global>

■ 助成内容

日本までの往復航空運賃、日本滞在中の宿泊費・食費・活動費(研修費、交通費などを含む) 等

■ スケジュール

- 応募受付期間: 2016 年 1 月 12 日～3 月 11 日
結果通知: 2016 年 5 月末(予定)
実施予定時期: 2016 年 11 月 14 日～12 月 3 日(予定) 海外教師日本研修
2017 年 4 月 13 日～4 月 27 日(予定) 海外児童日本体験プログラム

事業およびプログラムの内容につきましては、財団ホームページをご覧ください。

この事業は、独立行政法人国際交流基金、公益社団法人国際日本語普及協会、呉鳳科技大学、スリランカ日本語教師会、土日基金文化センター、モンゴル・日本人材開発センター、ルーマニア日本語教師会などの協力によって実施されています。

博報財団(正式名称:公益財団法人 博報児童教育振興会)は、1970年に設立された財団法人博報児童教育振興会を母体として公益認定され、2011年4月に公益財団法人としてスタートしました。
次代を担う子どもたちの豊かな人間性の育成のために、児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ、「児童教育実践についての研究助成事業」「国際日本研究フェロシップ」「世界の子ども日本語ネットワーク推進事業」など、「ことば」「文化」の領域を中心に児童教育の支援につながる活動を行なっています。

◇ 公式ホームページ <http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/> ◇

■ 本件に関するお問い合わせ先:

世界の子ども日本語ネットワーク推進 事業 (担当: 内海・福本・横山)
TEL: 03-5570-5008 / FAX: 03-5570-5016
E-mail: hakuho.gn@hakuhodo.co.jp